



# 野瀬建築



## 過ごしやすくなる!あなたの住まい!

### 玄関のバリアフリー化で出来る事ご存知ですか?

『住まいの不安・不満』を解消します。野瀬建築・野瀬です。今回は、被介護者が使い易い玄関へのバリアフリー化のうち、補助金が使える事例についてご紹介します。アプローチも対象になるので、玄関リフォームと併せての検討が良いでしょう。

◆手摺の取付・玄関の壁や上框に手摺を取付、移動や下り、立ったり座ったりと言う動作をサポートします。手摺は、素材や形、色合い、太さ等バリエーションが豊富で、取付かたも様々。玄関での動作をシミュレーションし、使う人の体格に合わせて、適切な位置に付ける事が大切です。また手摺と設置する場所によっては、壁を補強する等の付帯工事が発生します。

◆段差の解消・上框の理想的な段差は15cm以内とされていますが、スロープ、あるいは踏み台や式台を設置する事で解消出来ます。ただし、置くだけでは補助金の対象になりません。動かない様にしっかりと固定する事が必要となります。その方が使う際の危険もありません。踏み台や式台は、杖をつけるだけの十分な広さのあるものを選ぶと安全に使えます。また、門から玄関までのアプローチにある段差を解消するための工事も可能です。

野瀬建築では『介護リフォーム』に関するご相談を承っております。お気軽にお尋ね下さい。

◆(有)野瀬建築 電話0120(34)1829、津市高茶屋七丁目6番36号(井村屋通りローソン交差点を西へ)。